

PRESS RELEASE

デジタルアーツ GIGA スクール構想第 2 期を見据え「i-FILTER」の機能を強化

～文部科学省の定めるスペック基準への対応や ICT を活用した授業支援を実施～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、GIGA スクール構想第 2 期(以下、GIGA 第 2 期)を見据え、Web セキュリティ製品「i-FILTER」の学校向け機能を強化し、2024 年 4 月 1 日より提供開始することを発表します。



GIGA 第 2 期に求められる「利用状況の可視化」基準に「i-FILTER」が対応

2019 年に開始された「GIGA スクール構想」は、2024 年度から端末更新の時期を迎え、GIGA 第 2 期がスタートしようとしています。

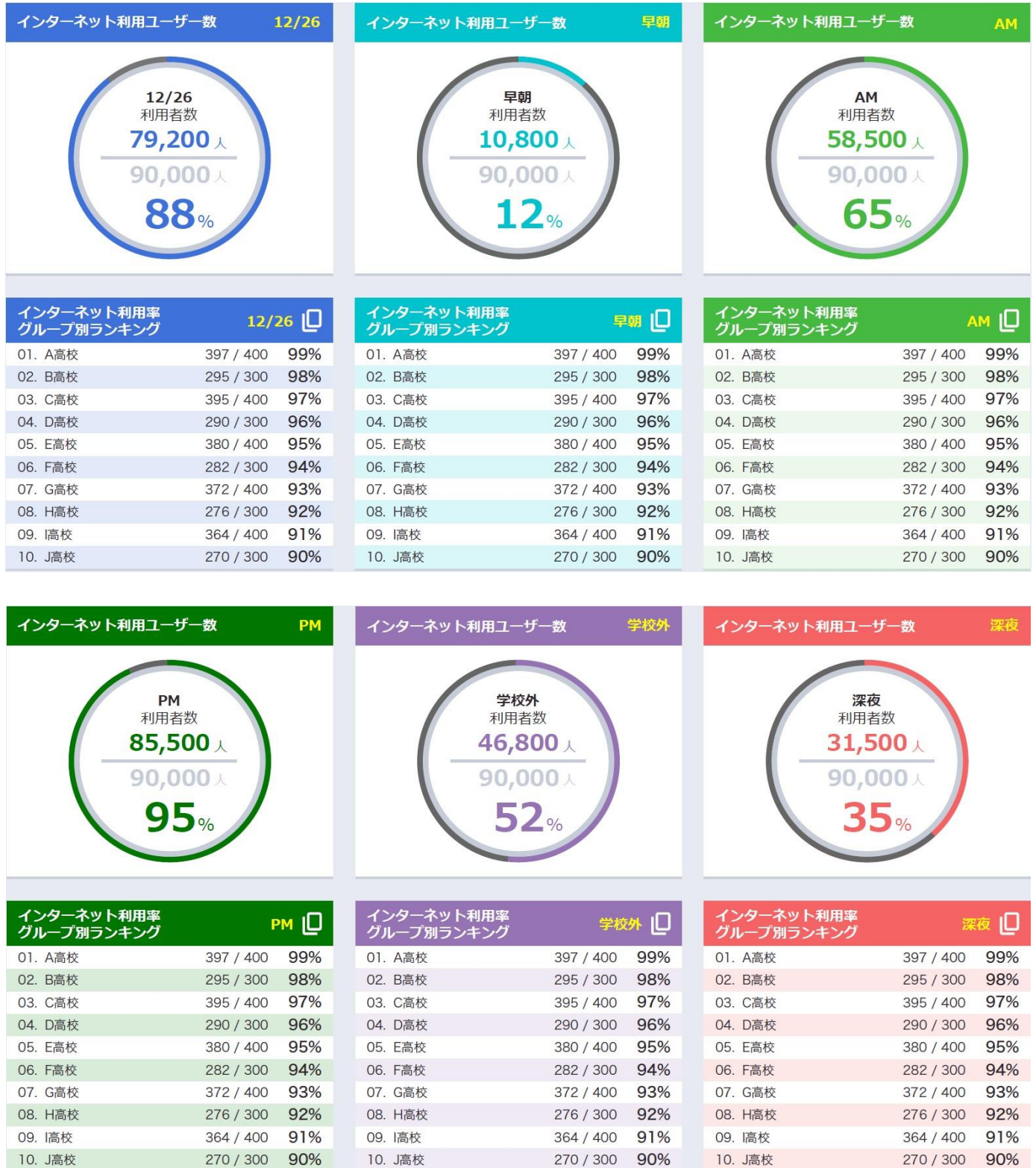
GIGA 第 2 期を見据え、文部科学省が今年 1 月に発表した「GIGA スクール構想の実現 学習者用コンピュータ最低スペック基準」では、端末の利活用を客観的に把握する機能を備える必要があり、文部科学省が行う端末の利活用状況の調査においても本機能を利用した回答を求められることが明記されています。

当基準に対応すべく、この度デジタルアーツでは「i-FILTER」の機能強化を行い、端末の利用状況をより分かりやすく可視化するなどのアップデートを図ります。これにより、持ち帰り学習などの詳細な利用状況が一目で確認できるようになり、管理者の負担も大幅に軽減できます。

利活用状況の詳細を一目で把握可能に※1 管理者の負担も大幅軽減

デジタルアーツは、独自のデータベースにより安全な Web サイトにのみアクセスさせる Web セキュリティ製品「i-FILTER」を提供しており、同製品は有償 Web フィルタリング導入済みの教育委員会のうち 59%※2 で採用されています。

今回の利用状況可視化機能のアップデートにより、総合的なインターネット利用率や、放課後・深夜帯の利用が多いユーザー・学校などをグラフィカルに表示し、管理画面上での相関的な分析が可能となります。本機能を活用することで、管理者は都度アクセスログを調べることなく、持ち帰り学習の実施状況や深夜帯の利用が多い児童・生徒の確認が行えます。



学習用動画ポータルサイト「Dコンテンツ」のリニューアルで ICT を活用した授業支援を実施

「個別最適な学び」の実現や教職員における授業運営のサポートを目的に、「i-FILTER」ユーザーが無償で利用できる※3 学習用動画ポータルサイト「Dコンテンツ」のリニューアルを行います。

「Dコンテンツ」は、Web サイト上の学習用動画を集約し掲載を行うポータルサイトで、学年や科目別での検索が可能です。リニューアル後は、全国の「i-FILTER」ユーザー内での再生ランキング順に動画を表示させるほか、複数の動画をまとめたプレイリストの作成・展開※1 を可能にするなど、サイト全体のユーザビリティを向上させ、教育現場における学習用動画の活用を促します。

「D コンテンツ」を活用することで、児童・生徒は、個々の進度や興味に応じて、時間・場所にとらわれない自主学習が実現できます。さらに教職員は、人気動画を参考にした授業の実施や、授業の予習・復習に利用できる動画をまとめたプレイリストを児童・生徒へ共有するなど、新たなシーンでの活用が期待できます。

「D コンテンツ」は、児童・生徒や教職員にとって、より身近なサービスとなるよう、今後もさらなるアップデートを予定しています。



ホーム画面イメージ



プレイリストの表示イメージ

※画像はすべてイメージです

「GIGA スクール構想」で整備された ICT 環境のさらなる活用が見込まれる GIGA 第 2 期において、デジタルアーツは、教育現場における安心安全なインターネット環境を提供し、ICT を活用した主体的な学びの実現に貢献します。

※1 「i-FILTER」の利用状況可視化機能、「D コンテンツ」プレイリスト機能は「i-FILTER@Cloud GIGA スクール版」でのみ有効となります

※2 フィルタリング対策済みの教育委員会関係者へのヒアリング結果(2023 年 9 月末 当社調べ)

※3 「i-FILTER@Cloud」、「i-FILTER Ver.10」、「i-FILTER ブラウザー&クラウド」が対象製品です

デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。

1995年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、有害情報の閲覧を制限するWebフィルタリングソフトを開発し、企業・公共・家庭向けに情報セキュリティ製品を提供しております。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー14F ▶URL: <https://www.daj.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

デジタルアーツ株式会社 広報担当 関・宮内 TEL : 03-5220-1670 / E-mail : press@daj.co.jp

- ※ デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、i-FILTER Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud D アラート発信レポートサービス、info board、Active Rating System、D-SPA、Anti-Virus & Sandbox for D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、クレデンシャルプロテクション、ホワイト運用、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud D アラート発信レポートサービス、m-FILTER MailAdviser、MailAdviser、m-FILTER File Scan、Mail Detox、m-FILTER EdgeMTA、EdgeMTA、FinalCode、DigitalArts@Cloud、Desk、Desk Event、StartIn、f-FILTER、D アラートおよび D コンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はデジタルアーツ株式会社の登録商標または商標です。
- ※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。